

PAT-NO: JP409277745A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09277745 A

TITLE: CASH AND JOURNAL BOOK

PUBN-DATE: October 28, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

FUKAKUSA, AKIO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

FUKAKUSA AKIO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP08115521

APPL-DATE: April 11, 1996

INT-CL (IPC): B42D011/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve a problem of requiring a large amount of labor and time for inputting data into a computer in transferring from a money receipt and payment slip to a cashbook for checking the cash balance, in which transfer mistakes are easily produced and much of time is required for checking and also accounting needs expert knowledge and sometimes a person in charge of accounting commits malpractice or tax evasion, and also respective slips are of different forms and lots of works are required.

SOLUTION: A cash and journal book A1 is provided with a cash transaction filling column 1 and a transaction filling column 2 for other than the cash displayed side by side on the right of the cash transaction column. The cash transaction filling column 1 is provided with a date entry column 11 in the line direction shown on the figure, a corresponding item filling column 12, a transaction content filling column 13, a money receipt entry column 14, a money payment entry column 15 and a balance entry column 15 in the above-said order. The filling column 2 for the transactions other than cash is provided with a date entry column 21 in the line direction shown on the figure, a debit amount item filling column 22, a debit amount filling column 23, a transaction content filling column 24, a credit amount filling column 25 and a credit amount

filling column 26 in the above-said order.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-277745

(43) 公開日 平成9年(1997)10月28日

(51) Int.Cl.⁶

B 4 2 D 11/00

識別記号

庁内整理番号

F I

B 4 2 D 11/00

技術表示箇所

B

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平8-115521

(22) 出願日 平成8年(1996)4月11日

(71) 出願人 396008440

深草 明夫

福岡県久留米市長門石4丁目4番19号

(72) 発明者 深草 明夫

福岡県久留米市長門石4丁目4番19号

(74) 代理人 弁理士 梶原 克彦

(54) 【発明の名称】 現金出納・仕訳帳

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】現金残高の照合には入出金伝票から現金出納帳への転記が必要であるが、この際に転記ミスが生じやすく、照合に相当な時間を要していた。また、経理が専門的になり、経理担当者による不正や脱税を引き起こす原因となる。更には、各帳票は様式も異なるので、データをコンピュータに入力するには多大な労力と時間を必要としていた。

【解決手段】現金出納・仕訳帳 A1 は現金取引記入欄 1 と、その右側に並べて表示してある現金以外の取引記入欄 2 を備えている。現金取引記入欄 1 は図において行方向に日付記入欄 11 と、相手科目記入欄 12 と、取引内容記入欄 13 と、入金記入欄 14 と、出金記入欄 15 と、残高記入欄 16 がこの順序で設けられている。現金以外の取引記入欄 2 は図において行方向に日付記入欄 21 と、借方科目記入欄 22 と、借方金額記入欄 23 と、取引内容記入欄 24 と、貸方科目記入欄 25 と、貸方金額記入欄 26 がこの順序で設けられている。

A1

現金取引記入欄 1 現金以外の取引記入欄 2

11	12	13	14	15	16	21	22	23	24	25	26
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108
109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132
133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144
145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156
157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168
169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192
193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204
205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216
217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228
229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252
253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264
265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276
277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288
289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300
301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312
313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324
325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336
337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348
349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360
361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372
373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384
385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396
397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408
409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420
421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432
433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444
445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456
457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468
469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480
481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492
493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504
505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516
517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528
529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540
541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552
553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564
565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576
577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588
589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600
601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612
613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624
625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636
637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648
649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660
661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672
673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684
685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696
697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708
709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720
721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732
733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744
745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756
757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768
769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780
781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792
793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804
805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816
817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828
829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840
841	842	843	844	845	846	847	848	849	850	851	852
853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864
865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876
877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888
889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900
901	902	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912
913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924
925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936
937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948
949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960
961	962	963	964	965	966	967	968	969	970	971	972
973	974	975	976	977	978	979	980	981	982	983	984
985	986	987	988	989	990	991	992	993	994	995	996
997	998	999	1000	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008
1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020
1021	1022	1023	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032
1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	1043	1044
1045	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056
1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067	1068
1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078	1079	1080
1081	1082	1083	1084	1085	1086	1087	1088	1089	1090	1091	1092
1093	1094	1095	1096	1097	1098	1099	1100	1101	1102	1103	1104
1105	1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1116
1117	1118	1119	1120								

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 経理業務に使用する現金出納・仕訳帳であって、

現金取り引きを記入する現金取引記入欄と、
現金以外の取り引きを記入する現金以外の取引記入欄と、
が並べて表示してあり、
上記現金取引記入欄は、

日付記入欄と、

相手科目記入欄と、

取引内容記入欄と、

入金記入欄と、

出金記入欄と、

残高記入欄と、を備えており、

上記現金以外の取引記入欄は、

日付記入欄と、

取引内容記入欄と、

借方科目記入欄と、

借方金額記入欄と、

貸方科目記入欄と、

貸方金額記入欄と、を備えていることを特徴とする、現金出納・仕訳帳。

【請求項2】 上記借方科目記入欄と上記貸方科目記入欄が隣接して表示してあることを特徴とする、

請求項1記載の現金出納・仕訳帳。

【請求項3】 上記借方金額記入欄と上記貸方金額記入欄が統合されていることを特徴とする、

請求項1または2記載の現金出納・仕訳帳。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、現金出納・仕訳帳に関するものである。更に詳しくは入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳を一つに統合し、管理業務やコンピューターへの入力が容易にできる現金出納・仕訳帳に関するものである。

【0002】

【従来技術】従来の経理業務においては、現金入金には入金伝票、現金出金には出金伝票、現金の伴わない取り引きには振替伝票が使用されており、取り引き毎にそれらの伝票に記入し、出金伝票と入金伝票の記入値を現金出納帳に転記して現金残高を計算し、実際の現金在り高と照合する方法がとられていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記したような従来の帳簿方式では、次のような課題があった。

(a) 入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の四種類の帳票を使用するために、経理が専門的になり、最終的には経理担当者がまとめることになる。このため、帳簿内容が経営者や一般従業員の目に届かない存在となりやすく、経理担当者による不正や脱税を引き起こす原因となる。

(b) 現金残高の照合には入金伝票から現金出納帳への転記が必要であるが、この際に転記ミスが生じやすく、照合に相当な時間を要していた。

【0004】(c) 最低限必要な記入が、一応は入金伝票、出金伝票、振替伝票になされているので、現金出納帳への転記作業を後日まとめてしようとしがちである。このため、月々の際の作業が大変な量となりやすく、この場合、転記や照合に多大の労力と時間が必要であった。

10 (d) 従来の振替伝票等は、最低でも一日につき一枚は必要であり、用紙の無駄になることが多く、量も膨大になるために、過去の取引を検索する際にも効率が悪かった。また、帳票の管理が煩雑であるため帳票を紛失してしまう心配があった。

【0005】(e) 経理業務においてもコンピューター化が進み、企業や商店など加速度的に導入が進んでいる。コンピューターに取引の仕訳を入力すれば必要な帳簿のすべてを出力できるようになり便利ではあるが、反面、不正な仕訳が入力されていても結果が正当であるかのように出力されるという問題もある。そこで、入力に至るまでの過程でいかに不正をなくし、正しく効率的に処理するかが課題となる。しかし、従来の帳簿方式では、帳票の種類も多く、様式も異なるので、データをコンピューターに入力するには多大な労力と時間を必要とする。また、帳票が単一樣式でないことによって、入力重複、装置開発の困難さ、ファクシミリ送受信の煩雑さ等様々な課題を生じている。

【0006】本発明は上記課題を解消するもので、従来から使用されていた入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の四種類の帳票をまとめて様式を単一化し、毎日の記帳を容易にまとめることができる現金出納・仕訳帳を提供することを目的とする。また、記帳、管理業務を複数人でできるようにして、税務上、信頼性の高い現金出納・仕訳帳を提供することを目的とする。更には、コンピューターへの入力やOCRによる自動読み取り、ファクシミリ送受信が容易にできる現金出納・仕訳帳を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために講じた本発明の手段は次のとおりである。第1の発明にあつては、経理業務に使用する現金出納・仕訳帳であつて、現金取り引きを記入する現金取引記入欄と、現金以外の取り引きを記入する現金以外の取引記入欄と、が並べて表示してあり、上記現金取引記入欄は、日付記入欄と、相手科目記入欄と、取引内容記入欄と、入金記入欄と、出金記入欄と、残高記入欄と、を備えており、上記現金以外の取引記入欄は、日付記入欄と、取引内容記入欄と、借方科目記入欄と、借方金額記入欄と、貸方科目記入欄と、貸方金額記入欄と、を備えている、現金出納・仕訳帳である。

50

【0008】第2の発明にあっては、上記借方科目記入欄と上記貸方科目記入欄が隣接して表示してある、第1の発明に係る現金出納・仕訳帳である。

【0009】第3の発明にあっては、上記借方金額記入欄と上記貸方金額記入欄が統合されている、第1または第2の発明に係る現金出納・仕訳帳である。

【0010】日付記入欄は、取り引きが行われた日付を記入するものである。相手科目記入欄は、取り引きの目的、対象などを記入するものである。取引内容記入欄は、現金で取り引きされた取引内容の具体的な内容を記入するものである。入金記入欄は、現金で入金された金額を記入するものである。出金記入欄は、現金で出金された金額を記入するものである。残高記入欄は、入金または出金時点での現金の残高を記入するものである。取引内容記入欄は、現金以外で取り引きされた取引内容の詳細を記入するものである。

【0011】借方科目記入欄は、現金以外で取り引きされた取引に関する借方科目（資産の増加、負債の減少、資本の減少、収益の減少、費用の発生を示す勘定科目）を記入するものである。貸方科目記入欄は、現金以外で取り引きされた取引に関する貸方科目（資産の減少、負債の増加、資本の増加、収益の発生、費用の減少を示す勘定科目）を記入するものである。借方金額記入欄と貸方金額記入欄は、現金以外で取り引きされた借方科目と貸方科目の金額を記入するものである。

【0012】（作 用）現金出納・仕訳帳の現金取引記入欄には、日付ごとに取り引きのあった相手科目とその取引内容、入出金とその都度記入される。現金出納・仕訳帳の現金以外の取引記入欄には、日付ごとに取引のあった取引内容、借方科目、貸方科目とそれぞれの金額が記入される。

【0013】現金出納・仕訳帳は、入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の機能を様式に統合しているので、取引の発生時にはそれぞれの担当者が同じ帳簿に各取引を記帳することになり、その都度帳簿が作成されていく。これによって、帳簿の現金残高の計算と実際の現金在り高の照合のみで一日の記帳が完結する。また、帳簿を直接記入し作成していくので、従来のように入出金伝票から現金出納帳に転記する必要がなく、転記ミスの心配もなくなるので、業務の効率が向上する。

【0014】記帳される各欄が取引内容と関連付けられているので記帳が専門的にならず、経理担当者だけでなく、経営者や一般従業員がみても内容がつかみやすい。また、上記取引内容の記入は、通常はそれぞれの担当者が記入するので、複数の人が記入に携ることになる。従って、税務上、帳簿の信頼性が高く、不正なども起こりにくい。また、例えば、各部門ごとに使用すると、信頼性の高い帳簿が毎日作成されるため、内部監査等も効率化できる。

【0015】記帳は経時的に行うようになっているの

で、一日の現金取引をすべて記入しないと次の日の取引内容が記帳できなくなる。従って、日々の現金残高照合が習慣となり、月毎にまとめて大量の記帳や照合をしなくてはならなくなることを防止できる。

【0016】日々の記帳には現金出納・仕訳帳しか使用しないので、入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の四種類の帳票を別々に使用していた従来の方式と比較して用紙を大幅に節約できる。これは、省資源の観点からも、特に有用である。また、従来のように帳票を紛失する心配もなくなり、これが原因で経理業務に支障をきたすことはない。

【0017】現金出納・仕訳帳には、従来使用されている各帳票に記入される項目を同様に備えているので、記入された内容から総勘定元帳、売掛帳、買掛帳、計算表など全ての必要な帳簿が容易に作成できる。また、記帳内容の一覧性が高いので整理、保管が簡単であり、過去の取引の検索なども容易にできる。

【0018】経理業務をコンピューター化する際のOCRによる自動読み取りについても、現金出納・仕訳帳のみを読み込むだけでよいので、読み取り装置の開発あるいは操作が簡単になる。また、ファクシミリによる送受信の場合も、現金出納・仕訳帳のみを送受信すればよく、従来と比較して送受信作業の煩わしさを軽減できる。

【0019】借方科目記入欄と貸方科目記入欄が隣接して表示してあるものにあつては、取引による金銭の移動がより明確になり、貸借についての経理指導や記帳指導が容易になる。

【0020】借方金額記入欄と貸方金額記入欄が統合されているものにあつては、金額を記入する作業が一度で済むので、効率的である。なお、この借方金額及び貸方金額は、売掛金及び買掛金や当座預金から普通預金への振替等を記載していくので、原則として借方、貸方とも金額は同じになり、双方を統合しても実務上支障はない。

【0021】

【発明の実施の形態】本発明を図面に示した実施例に基づき更に詳細に説明する。図1は本発明に係る現金出納・仕訳帳の第1の実施の形態を示し、取引内容や金額などを記入した状態を示す説明図である。符号A1は現金出納・仕訳帳で、現金取引記入欄1と、その右側に並べて表示してある現金以外の取引記入欄2を備えている。現金取引記入欄1は現金での取引内容や科目を記入するもので、図において行方向（横方向）に日付記入欄11と、相手科目記入欄12と、取引内容記入欄13と、入金記入欄14と、出金記入欄15と、残高記入欄16がこの順序で設けられている。なお、この順序は適宜変えることもできる。

【0022】現金以外の取引記入欄2は現金以外での取引内容や科目を記入するもので、図において行方向に日

付記入欄21と、借方科目記入欄22と、借方金額記入欄23と、取引内容記入欄24と、貸方科目記入欄25と、貸方金額記入欄26がこの順序で設けられている。上記記入欄11、12、13、14、15、16、21、22、23、24、25、26は線分で区画されて列方向へ経時的に記入できるよう設けてある。

【0023】図1を参照して本実施の形態の作用を説明する。

(1) 現金取引があった場合

現金取引記入欄1の日付記入欄11にその発生した日付を記入する。相手科目記入欄12に相手科目を記入する。これには現金の取引の目的や対象などを記入する。相手科目はコンピューター処理が簡単のように、予めコード化して処理するようにしてもよい。取引内容記入欄13に相手科目の具体的な内容を記入する。これによって、図に示すように、例えば相手科目記入欄12は同じ「普通預金」であるが、取引された銀行が異なっていることがわかる(8月23日のa、8月25日のbの行を比較参照)。

【0024】入金記入欄14、出金記入欄15にはそれぞれ取引があった金額を記載する。残高記入欄16は一日の取引において最終残高のみを記入する。残高記入欄16は一日ごとの記載になり、最終的な実際の現金在り高と照合すれば、その日の入出金額の記入に間違いがないか簡単に確認できる。また、取引内容は経時的に記入するようになっているので、取引ごとに確実に記載しなければ計算が合わなくなる。従って、後日まとめて記入するということがなくなる。更には、転記する必要がないので、業務の効率化を図ることができる。

【0025】(2) 現金以外の取引があった場合
日付記入欄21にその日付を記入し、借方科目記入欄22と貸方科目記入欄25にそれぞれ科目を記入する。これは現金以外の取引の対象または目的などを記入する。借方科目及び貸方科目は、コンピューター処理が簡単のように、上記相手科目と同様に予めコード化して処理してもよい。取引内容記入欄24には科目の具体的な内容を記入する。これによって、取引内容が明確になる。借方金額記入欄23と貸方金額記入欄26にはそれぞれ取引があった金額を記載する。また、現金取引記入欄1と現金以外の取引記入欄2が並べて表示してあるので一日の取引がすべて一覽できる。

【0026】図2は本発明に係る現金出納・仕訳帳の第2の実施の形態を示し、取引内容や金額などを記入した状態を示す説明図である。なお、図面において上記現金出納・仕訳帳A1と同一または同等箇所には同一の符号を付して示している。本実施の形態に係る現金出納・仕訳帳A2では、借方科目記入欄22と貸方科目記入欄25が隣接して設けられている。これによれば、取引による金銭の移動がより明確になり、貸借についての経理指導や記帳指導が容易になる。

【0027】また、現金出納・仕訳帳A1における借方金額記入欄23と貸方金額記入欄26は、現金出納・仕訳帳A2においては金額記入欄27として統合されて設けられている。これによれば、金額を記入する作業が一度で済むので、効率的である。なお、本発明は図示の実施例に限定されるものではなく、特許請求の範囲の記載内において種々の変形が可能である。

【0028】

【発明の効果】本発明は上記構成を備え、次の効果を有する。

(a) 現金出納・仕訳帳は、入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の機能を一様式に統合しているので、取引の発生時にはそれぞれの担当者が同じ帳簿に各取引を記帳することになり、その都度帳簿が作成されていく。これによって、帳簿の現金残高の計算と実際の現金在り高の照合のみで一日の記帳が完結する。また、帳簿を直接記入し作成していくので、従来のように入出金伝票から現金出納帳に転記する必要がなく、転記ミスの心配もなくなるので、業務の効率が向上する。

【0029】(b) 記帳される各欄が取引内容と関連付けられているので記帳が専門的にならず、経理担当者だけでなく、経営者や一般従業員がみても内容がつかみやすい。また、上記取引内容の記入は、通常はそれぞれの担当者が記入するので、複数の人が記入に携ることになる。従って、税務上、帳簿の信頼性が高く、不正なども起こりにくい。また、例えば、各部門ごとに使用する、信頼性の高い帳簿が毎日作成されるため、内部監査等も効率化できる。

【0030】(c) 記帳は経時的に行うようになっているので、一日の現金取引をすべて記入しないと次の日の取引内容が記帳できなくなる。従って、日々の現金残高照合が習慣となり、月々にまとめて大量の記帳や照合をしなくてもよくなることを防止できる。

【0031】(d) 日々の記帳には現金出納・仕訳帳しか使用しないので、入金伝票、出金伝票、振替伝票、現金出納帳の四種類の帳票を別々に使用していた従来の方式と比較して用紙を大幅に節約できる。これは、省資源の観点からも特に有用である。また、従来のように帳票を紛失する心配もなくなり、これが原因で経理業務に支障をきたすことはない。

【0032】(e) 現金出納・仕訳帳には、従来使用されている各帳票に記入される項目を同様に備えているので、記入された内容から総勘定元帳、売掛帳、買掛帳、計算表など全ての必要な帳簿が容易に作成できる。また、記帳内容の一覧性が高いので整理、保管が簡単であり、過去の取引の検索なども容易にできる。

【0033】(f) 経理業務をコンピューター化する際のOCRによる自動読み取りについても、現金出納・仕訳帳のみを読み込むだけでよいので、読み取り装置の開発あるいは操作が簡単になる。また、ファクシミリによ

7

る送受信の場合も、現金出納・仕訳帳のみを送受信すればよく、従来と比較して送受信作業の煩わしさを軽減できる。

【0034】(g) 借方科目記入欄と貸方科目記入欄が隣接して表示してあるものにあつては、取引による金銭の移動がより明確になり、貸借についての経理指導や記帳指導が容易になる。

【0035】(h) 借方金額記入欄と貸方金額記入欄が統合されているものにあつては、金額を記入する作業が一度で済むので、効率的である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明にかかる現金出納・仕訳帳の第1の実施の形態を示し、取引内容や金額を記入した状態を示す説明図。

【図2】本発明にかかる現金出納・仕訳帳の第2の実施の形態を示し、取引内容や金額を記入した状態を示す説明図。

8

【符号の説明】

A1、A2 現金出納・仕訳帳

1 現金取引記入欄

11 日付記入欄

12 相手科目記入欄

13 取引内容記入欄

14 入金記入欄

15 出金記入欄

16 残高記入欄

10 2 現金以外の取引記入欄

21 日付記入欄

22 借方科目記入欄

23 借方金額記入欄

24 取引内容記入欄

25 貸方科目記入欄

26 貸方金額記入欄

27 金額記入欄

【図1】

現金出納帳											現金以外の取引帳										
A1											A2										
月	日	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	取引内容	入金	出金	残高	日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	取引内容	入金	出金	残高	日付	借方科目	借方金額
1	1	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	1	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	1	現金	
1	2	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	2	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	2	現金	
1	3	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	3	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	3	現金	
1	4	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	4	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	4	現金	
1	5	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	5	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	5	現金	
1	6	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	6	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	6	現金	
1	7	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	7	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	7	現金	
1	8	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	8	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	8	現金	
1	9	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	9	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	9	現金	
1	10	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	10	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	10	現金	
1	11	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	11	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	11	現金	
1	12	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	12	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	12	現金	
1	13	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	13	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	13	現金	
1	14	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	14	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	14	現金	
1	15	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	15	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	15	現金	
1	16	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	16	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	16	現金	
1	17	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	17	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	17	現金	
1	18	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	18	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	18	現金	
1	19	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	19	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	19	現金	
1	20	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	20	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	20	現金	
1	21	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	21	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	21	現金	
1	22	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	22	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	22	現金	
1	23	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	23	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	23	現金	
1	24	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	24	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	24	現金	
1	25	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	25	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	25	現金	
1	26	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	26	現金		現金	100.00	現金取引	100.00		100.00	26	現金	

